

**第三十条** 特許法第六十七条の七第三項の延長登録をするときは、表示部に延長登録出願の年月日、延長登録出願の番号、査定又は審決があつた旨及びその年月日、延長の期間並びに特許法第六十七條第四項の政令で定める処分の内容を記録しなければならない。  
(工業所有権に関する手続等の特例に関する法律施行規則の一部改正)  
**第三条** 工業所有権に関する手続等の特例に関する法律施行規則(平成二年通商産業省令第四十一号)の一部を次のように改正する。

第二十三条第七号イ中「特許法第六十七条の三第一項の規定による」を「特許権の存続期間の延長登録の出願について」に改め、同号ロ中「特許法第六十七条の三第二項の規定による」を「特許権の存続期間の」に改める。

第四十一条の五第一項第一号中「特許法第六十七条第二項の規定」を「特許権の存続期間の延長登録」に改める。

様式第六の備考8中「**登録**」を「**特許権**」に改める。

**附則**

この省令は、環太平洋パートナーシップ協定の締結に伴う関係法律の整備に関する法律の施行の日から施行する。

**告**

**示**

**○東北地方整備局告示第十号**

水防法(昭和二十四年法律第九十三号)第十四条第一項及び第二項並びに水防法施行規則(平成十二年建設省令第四十四号)第二条に基づき、馬淵川水系馬淵川に係る洪水浸水想定区域並びに浸水した場合に想定される水深及び浸水の継続時間を定めたので、同法第十四条第三項及び同規則第三条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、東北地方整備局及び同局青森河川国道事務所に備え置き、一般の縦覧に供する。なお、平成十三年十一月三十日東北地方整備局告示第百十四号は、廃止する。

平成二十九年一月二十日

東北地方整備局長 川瀧 弘之

**○東北地方整備局告示第十一号**

水防法(昭和二十四年法律第九十三号)第十四条第一項及び第二項並びに水防法施行規則(平成十二年建設省令第四十四号)第二条に基づき、岩木川水系岩木川、旧大峰川、平川、土淵川及び浅瀬石川に係る洪水浸水想定区域並びに浸水した場合に想定される水深及び浸水の継続時間を定めたので、同法第十四条第三項及び同規則第三条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、東北地方整備局及び同局青森河川国道事務所に備え置き、一般の縦覧に供する。なお、平成十四年六月七日東北地方整備局告示第七十四号、平成十八年三月三十日東北地方整備局告示第七十五号、平成二十三年四月二十二日東北地方整備局告示第八十六号及び平成二十三年四月二十二日東北地方整備局告示第八十七号は、廃止する。

平成二十九年一月二十日

東北地方整備局長 川瀧 弘之

**○東北地方整備局告示第十二号**

水防法(昭和二十四年法律第九十三号)第十四条第一項及び第二項並びに水防法施行規則(平成十二年建設省令第四十四号)第二条に基づき、子吉川水系子吉川及び石沢川に係る洪水浸水想定区域並びに浸水した場合に想定される水深及び浸水の継続時間を定めたので、同法第十四条第三項及び同規則第三条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、東北地方整備局及び同局秋田河川国道事務所に備え置き、一般の縦覧に供する。なお、平成十三年七月三十一日東北地方整備局告示第八十一号及び平成十八年三月三十日東北地方整備局告示第七十七号は、廃止する。

平成二十九年一月二十日

東北地方整備局長 川瀧 弘之

平成二十九年一月二十日

東北地方整備局長 川瀧 弘之

**○東北地方整備局告示第十三号**

水防法(昭和二十四年法律第九十三号)第十四条第一項及び第二項並びに水防法施行規則(平成十二年建設省令第四十四号)第二条に基づき、最上川水系最上川、立谷沢川、鮭川、真室川、金山川、最上小国川、丹生川、村山野川、寒河江川、須川、馬見ヶ崎川、置賜白川、誕生川、吉野川、鬼面川、天王川、京田川及び相沢川に係る洪水浸水想定区域並びに浸水した場合に想定される水深及び浸水の継続時間を定めたので、同法第十四条第三項及び同規則第三条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、東北地方整備局及び同局山形河川国道事務所、同局新庄河川事務所及び同局酒田河川国道事務所に備え置き、一般の縦覧に供する。

なお、平成十四年八月二十八日東北地方整備局告示第百一号、平成十八年三月三十日東北地方整備局告示第七十八号、平成二十二年九月九日東北地方整備局告示第百三十三号、平成二十二年九月九日東北地方整備局告示第百三十四号、平成二十二年三月三十日東北地方整備局告示第六十一号、平成二十二年三月三十日東北地方整備局告示第六十二号、平成二十二年三月三十日東北地方整備局告示第六十三号、平成二十二年三月三十日東北地方整備局告示第六十四号、平成二十二年三月三十日東北地方整備局告示第六十五号、平成二十二年三月三十日東北地方整備局告示第六十六号、平成二十二年三月三十日東北地方整備局告示第六十七号、平成二十二年三月三十日東北地方整備局告示第六十八号、平成二十二年三月三十日東北地方整備局告示第六十九号、平成二十二年三月三十日東北地方整備局告示第七十号及び平成二十六年十月九日東北地方整備局告示第百四十四号は、廃止する。

平成二十九年一月二十日

東北地方整備局長 川瀧 弘之

**○東北地方整備局告示第十四号**

水防法(昭和二十四年法律第九十三号)第十四条第一項及び第二項並びに水防法施行規則(平成十二年建設省令第四十四号)第二条に基づき、阿武隈川水系荒川に係る洪水浸水想定区域並びに浸水した場合に想定される水深及び浸水の継続時間を定めたので、同法第十四条第三項及び同規則第三条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、東北地方整備局及び同局福島河川国道事務所に備え置き、一般の縦覧に供する。なお、平成二十二年三月三十日東北地方整備局告示第五十一号は、廃止する。

平成二十九年一月二十日

東北地方整備局長 川瀧 弘之

**○関東地方整備局告示第十四号**

次のように道路の供用を開始するので、道路法(昭和二十七年法律第八十号)第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十九年一月二十日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十九年一月二十日

関東地方整備局長 大西 亘

**路線名**

供 用

開 始

の 区 間

図 面 縦 覧 場 所

六 号

土浦市上高津新町一七三番八地先から同市虫掛字東三五〇九番地先まで(ただし、関係図面に表示する部分のみ) 陸河川国道事務所

供用開始の期日 平成二十九年一月二十一日

**○関東地方整備局告示第十五号**

道路法(昭和二十七年法律第八十号)第三十七条第一項の規定に基づき、道路の占用を制限する区域を指定することとしたので、同条第三項の規定に基づき次のとおり告示する。

その関係図面は、平成二十九年一月二十日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十九年一月二十日

関東地方整備局長 大西 亘

一 道路の種類及び路線名

占用を制限する区域

図面縦覧場所

一般国道 六号

土浦市上高津新町一七三番八地先から同市常陸河川国道事務所

虫掛字東三五〇九番地先まで